墨田区のお知らせ2011.5.11　NO.1638（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2～4面…若年者就労支援事業「就職サポートコーナー」
5面…は～もに～
6面…すこやかライフ
7・8面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●5月14日：すみだ環境ふれあい館（文花1－32－9）が開館した日

平成13年のこの日、環境学習の拠点として、すみだ環境ふれあい館が開館した。「環境学習室」「雨水資料室」「関野吉晴探検資料室」での常設展示のほか、環境についての様々な催しを行っており、災害時にも有効な雨水利用の方法なども学べる。

http://www.city.sumida.lg.jp/

区民の皆さんと築く明日のすみだ
山﨑　昇区長の４期目の抱負をご紹介します

4月24日（日）に執行された墨田区長選挙において4万311票を得て当選を果たした山﨑　昇区長の、4期目に向けた区政への取組についてご紹介します。

初登庁の様子

これまでの実績を踏まえて

この度の区長選挙におきまして、多くの区民の皆さんのご支持をいただき、引き続き、墨田区政を担わせていただくことになりました。

今回の選挙では、私が区長に就任して以来3期12年間の実績に対し、高い評価をいただきましたが、この結果を深く胸に刻むとともに、その責任の重さを再認識し、区政の推進に努めていきたいと考えています。

さて、私はこれまで一貫して「区民の目線で分かりやすく信頼される区政の実現」を基本姿勢として区政運営にあたってまいりました。この間、墨田区基本計画に掲げた事業を着実に実施するとともに、協治（ガバナンス）による取組や、東京スカイツリー® 関連施策を進める一方で、行財政改革も積極的に推進してきました。

今後はこれらの実績を踏まえ、次の8つのプログラムの実現に取り組んでいきます。

私が進める８つのプログラム

1 災害に強い安全で安心なまちづくり
- ▶建物の不燃化や耐震対策の推進
- ▶細街路の拡幅整備
- ▶小・中学校等の公共施設の耐震化
- ▶地域防犯力の向上

2 新タワーを核とした国際観光都市づくり
- ▶北十間川の整備や電線の地中化など、押上・業平橋地区のまちづくりの促進
- ▶観光ルートや区内循環バスの運行等による、賑（にぎ）わいのあるまちづくりの推進

3 水と緑を活（い）かした〝すみだらしさ〟の息づくまちづくり
- ▶うるおいと安らぎのある空間づくりのための公共施設整備
- ▶魅力的な景観づくり

4 地域で支え合いながら、いきいきと暮らせるまちづくり
- ▶高齢者みまもり相談室の整備
- ▶在宅介護の支援と特別養護老人ホームなどの整備
- ▶障害者の自立支援

5 子育てに夢が持てる環境づくり
- ▶子育ての悩みや不安に関する相談・支援体制の充実
- ▶保育園や学童クラブ等の整備
- ▶〝確かな学力〟と心の教育の充実

6 賑わいのある商店街と活気のあるものづくりのまちの再生
- ▶商店街の振興支援
- ▶商店街の空き店舗を活用した回遊拠点の開設等の支援
- ▶ブランド認証等による販路拡大支援

7 区民・事業者・地域団体などと区の協働によるまちづくり
- ▶協治（ガバナンス）による地域社会の実現
- ▶ごみの減量やリサイクル運動の推進
- ▶環境にやさしい資源循環型社会の実現

8 不断の行財政改革によるスリムな行政の推進
- ▶民間委託や指定管理者制度の積極的な活用による行政サービスの向上
- ▶職員定数の削減による一層の行財政改革
- ▶歳出の抑制と区税の増収などの歳入の確保

25万人都市すみだの都市経営に邁進（まいしん）します

今後は、人口25万人の都市経営という視点に立ち、新たな行政需要をはじめ、〝ものづくりと観光の融合〟をめざし、東京スカイツリーの開業を見据えた関連施策等にも積極的に取り組んでいきます。

また、「墨田区協治（ガバナンス）推進条例」の基本理念にあるように、区民・事業者・地域団体等の皆さんの英知を結集し、ともに明日のすみだを築いてまいりますので、さらなるご支援・ご協力をお願いします。

[問合せ]政策担当☎5608－6231